

2022年、押原小学校は地域・保護者に支えられ、コミュニティ・スクール9年目を迎えます。

学校と家庭・地域とをつなぐコミュニティ・スクール通信



昭和町立押原小学校  
CS学校通信 NO. 8  
令和4年11月21日  
校長 深澤 秀興



## 校長室の窓辺より

# 保護者・地域の信頼に支えられる学校を目指して —11月を振り返り—

学校教育の世界では、よく、6月と11月は生徒指導上の諸問題が多発する月なので、注意深く子どもたちの様子を観察する必要があります、と言われていています。これを裏付けるかのように11月に入り、残念ながら保護者から学校に、御相談が持ちかけられるケースが増加しました。

その多くは友達関係に関わるもので、その他、友達関係の仲裁の仕方や、学習指導についてといった教師の指導を巡る御相談もありました。具体的には、「我が子が友達にいやなことをされたり言われたりして、登校しぶりが見られるようになった。うちの子にも良くない所があると思うが、何とかしてもらえないか。」といった相談がその中心です。

御相談はそのほとんどが、学級担任に行われますが、中には直接、私を指名なさるものもあります。本校では、生徒指導上の担任への相談案件は全て、教頭または私に報告することとなっているため、いずれにせよ、私の所に相談案件は持ち込まれます。

そんな中で、私が一番に思うことは、相談をなされた保護者はもとより、当該児童の学校生活への不安は、いかばかりであろうかと言うことです。学校経営の1番に「安全・安心」を標榜している本校に於いて、友達にいやなことをされたり・言われたりすることで、登校に不安を覚えたり、その我が子の姿を見るに付け、押原小学校に登校させることに対して保護者が不安を覚えるなどと言うことは、決してあってはならないことだと考えています。

私と教頭は、報告された保護者からの相談事案に対しては、担任・当該学年に対応を任せきりにすることなく、積極的に関わることにしています。関わり方はケースに応じ、指示・指導に止めることも有れば、私と教頭とが直接関わらせていただくこともあります。

過日、ある担任から「本日夕刻、友人関係の問題から登校しぶりをしている児童の保護者が、相談のために来校なさいます」という報告を受けました。私は、そのクラスに対して気になることがあったので、私と教頭とが直接関わらせていただくことを決め、「保護者がおいでになったら、校長室にお通しするように」と担任に伝えました。

校長室にお見えになった保護者は開口一番「校長先生にまで関わっていただく大事（おおごと）になってしまっていて・・・」と恐縮なさいりました。そこで私は、「校長が関わるのが大事ではなく、登校しぶりをするほどお子様を苦しめる『このこと』事態が大事だと思います」と、お伝えしました。

私は、学校が保護者から相談を持ちかけられるのは、信頼されている証と捉えています。今後とも信頼していただけるよう、全教職員で取り組んで参ります。

【裏面も御覧ください】



【晩秋の中庭】



【クラス一致団結して児童会役員選挙に取り組む5年生】

## CS「押原地区 ふるさと探検」開催

11月5日土曜日、本校初となる「ふるさと探検」を実施しました。しかも、これ以上はないというような絶好の天候に恵まれ、多くの地域の方々に支えられ、無事に、予定通り実施することが出来ました。中には、老若男女・家族全員で、ふるさとを満喫なされた方も。地区内を巡回しましたが、多くの保護者・地域の方より、「楽しい」、「ステキな企画だ」と高評価を頂きました。こういった時代なので今後、就職や結婚等で昭和町・押原地区を離れる子どもも出てくると思います。しかし、どこに転居しようとも「ここが私達のふるさと“昭和町押原地区”」。この事実は変わりません。御参加頂いた方々の胸に、暖かな日差しを浴びてとても良い秋の一日だったという記憶と共に、ふるさとのよさが刻まれたことを期待します。皆様、御理解・御協力、有難うございました。お疲れ様でした。来年は一層、地域の皆様方の御協力・御参加を仰ぐ中で、実施したいと考えています。



### 「“押杜川”をふるさとの川に」Project

折々にお伝えしてきましたように、「ふるさと教育」の一環として、本校自慢のビオトープを、昭和30年代の昔の川としてよみがえらせたい。そんな取組を1学期から行ってきました。その最終章として、山梨県水産技術センターの御協力を得て、同センターが調査を目的に捕獲した魚を、本校ビオトープ（今後、「押杜川」と呼称させていただくこととしました。）に放流しました。放流はこれまで、ふるさと昭和の川魚について学習を進めてきた3年生にしてもらいました。今回の今川の調査では、よしのぼり、かまつか、まどじょう、あぶらはや、たもろこ、もつご、おいかわ、ぬまえびの生息が確認され、相当数を3年生の手で押杜川に放流しました。調査に当たられた同センターの先生方も、「今川の水の清らかさ、併せてその清流に誘われてか、希少な小魚も多数いた」と言うことで、驚かれていました。捕獲した魚の一部は、児童用昇降口に設置した水槽で、常時見られるようにしました。ちなみに、3年生児童の3分の2程度が、「今回初めて魚に触れた」との結果でした。今回の放流の様子は、山梨日日新聞11月8日付け紙面で報じていただきました。

## 第2回 学校運営協議会

11月16日水曜日に、第2回（臨時会を含めると3回目）の学校運営協議会が開催されました。内容は、上半期の学校が行なってきたことの反省と、令和5年度に向け、学校が、この下半期に考えていきたい事柄に付いて、委員の皆様から御意見を頂くという2本立てでした。全ての委員さんから複数回、御発言がある中身の濃い話し合いとなり、2時間を超える会議となりました。しかも、基本的に学校が御提案申し上げた考えに御賛同頂く中で、具体的な御提案も頂き、教育委員会のお立場で御参加なされた方々にも「とてもいい話し合いだった」と評価を頂きました。上半期の取り組みについては、過日実施した「ふるさと探検」について、「とてもいい企画だった。来年度も行って欲しい」といった意見を頂きました。また「子どもをほめて育てることは大事な事だ。校長賞の取り組みはよい。」と言った御意見も頂きました。熟議となったのは、後半の、来年度に向けての部分。私は町長さんがことある毎にお述べになる、「持続可能な発展」を、昭和町立小学校としてどのように推進していくかということについて、具体的に考えを述べました。委員の皆様方からは賛同を頂きつつも、注意すべき事や具体的な対案を頂きました。今後は、令和5年度の教育課程に反映できるように、更に職員間で協議を重ねていく予定です。乞う御期待！



### 【12月】の主な予定

- |                         |                                 |
|-------------------------|---------------------------------|
| 1日（木）特別日課4校時（個別懇談4日目）   | 15日（木）書道教室（5年）                  |
| 2日（金）クラブ活動              | 17日（土）ほたる學舎                     |
| 3日（土）ほたる學舎              | 21日（水）給食終了 集団下校<br>スクールカウンセラー来校 |
| 5日（月）クリーン活動（児童と教師のみで実施） | 22日（木）3時間授業日課                   |
| 6日（火）運動能力向上プログラム（1年）    | 23日（金）終業式                       |
| 7日（水）運動能力向上プログラム（2年）    |                                 |
| 11日（日）家庭学習振り返りの日        |                                 |
| 12日（月）5年収穫祭・6年制服採寸      | 26日（月）～1月5日（木）冬季休業日             |
| 13日（火）書道教室（6年）          | 1月6日（金）始業式                      |

\*詳細は学年だより等で、御確認ください。